



3年目を迎える「旅」と「日本語」がテーマのアートギャラリー 今年度はイラストレーター・小池アミイゴ氏を起用！ 「旅する日本語展 2018」を羽田空港で実施！

日本空港ビルディング株式会社は、東京オリンピック・パラリンピック競技大会が開催される2020年に向けて、日本語と日本のローカルの魅力を共有する「旅する日本語展」を2016年から実施しています。3年目を迎える今年度は、旅にまつわる美しい“日本語”を小山薫堂氏が記し、旅情感あふれる“絵画”を新たに小池アミイゴ氏が描きました。その両者の作品をコラボレーションさせ、オリジナルアート作品として展示します。

全11作品を羽田空港 国内線第1旅客ターミナル2階 出発ロビー上部の大型看板スペースに展示し、数多くの人々が訪れる出発ロビーにおいて、日本語の魅力と奥深さを発信します。



展示写真



小山薫堂

Photo by Katsumi Minamoto



小池アミイゴ

■展示場所：国内線第1旅客ターミナル2階 出発ロビー

■展示期間：2018年4月1日～2019年3月31日



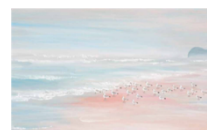
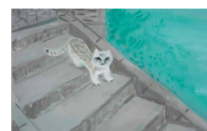
はいさる
何か事を知る段階に、その事が
うまく行かない感じが与える出来事

私にとっての大吉！
間違いない旅になりとうだ。

整備士の人が手を振って見送っている
その瞬間が好き！
そしてその様子が良く見える
ちよと良い席に座れたなら
私にとっての大吉！
間違いない旅になりとうだ。

幸先

文・小山薫堂
画・小池アミイゴ



寸景

文・小山薫堂
画・小池アミイゴ

涼颯

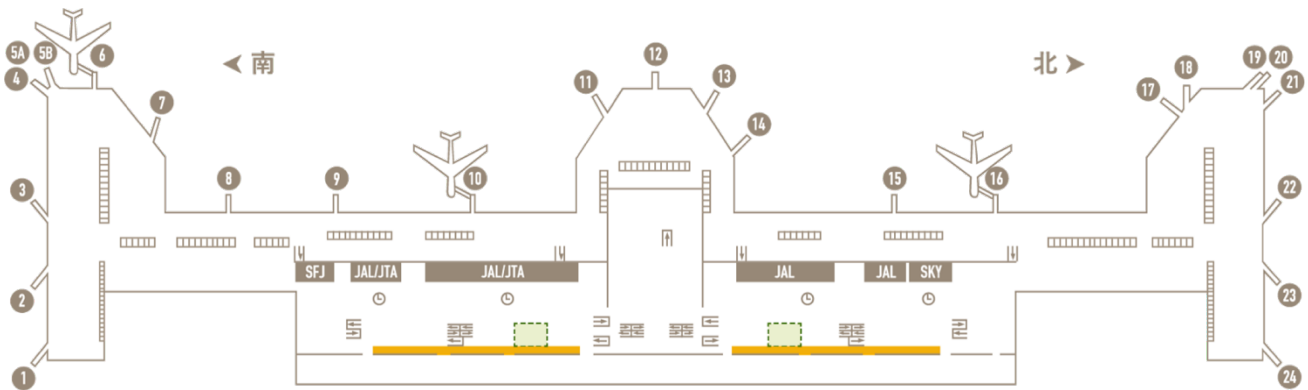
文・小山薫堂
画・小池アミイゴ

展示作品例

詳しくは「旅する日本語」公式WEBサイトまで URL: event.tokyo-airport-bldg.co.jp/tabisuru/

■ 展示位置： 羽田空港 国内線 第1旅客ターミナル2階 出発ロビー

「旅する日本語展」 作品展示位置



■ 関係者



Photo by Katsumi Minamoto

文： 小山薫堂

放送作家・脚本家

1964年6月23日熊本県天草市生まれ。
「料理の鉄人」「カノッサの屈辱」等、
斬新なテレビ番組を数多く企画。初脚本となる
「おくりびと」では、第32回日本アカデミー賞最
優秀脚本賞、第81回米アカデミー賞外国語映画賞
獲得をはじめ、国内外で高い評価を受けた。
執筆活動の他、下鴨茶寮主人、京都造形芸術大学
副学長を務める。
くまモンの生みの親でもある。



絵： 小池アミイゴ

イラストレーター

1962年群馬県生まれ。
長澤節主催のセツモードセミナーで絵と生き方を
学ぶ。1988年よりフリーのイラストレーターとし
て活動。併せて音楽家や地方発信のムーブメント
をサポート、展覧会や音楽イベント、ワークショ
ップ開催を重ねる。2011年3月11日以降日本各地
を巡り個展「東日本」に結実。絵本「とうだい」
(作: 芥藤倫、福音館書店) 作画担当。
東京イラストレーターズソサエティ理事。

本件に関するお問い合わせ：

日本空港ビルディング株式会社 旅客ターミナル運営本部 施設運営部 広告・イベント課

TEL: 03-5757-8520 9:00-17:30(土日祝除く)